

市美術館企画展

Nerhol 水平線を捲る

Nerholは、グラフィックデザイナーの田中義久さんと飯田竜太さんにより2007年に結成されたアーティストデュオです。人や植物などの「移動」をテーマに、人物の連続写真を重ねて彫る初期のポートレートから、帰化植物*1や珪化木*2まで対象を広げ、写真と彫刻、自然と人間社会、見えるものと見えないものといった複数の境界を行き来して独自の世界観を進化させてきました。

本展はNerholを紹介する国内初の大規模個展です。これまでの活動における重要作や未発表作に加え、千葉市の歴史や土地と関わりの深いハスをテーマにした最新作、さらにはふたりが選ぶ美術館のコレクションを展示し、この場所だけでしか体験できない空間を作り出します。

*1 本来の自生地域からほかの地域へ運ばれ、野生化したもの

*2 地中で長い時間をかけて石化した植物

会 期 9月6日(金)～11月4日(木)10:00～18:00（金・土曜日は20:00まで）9月9日(月)・24日(火)、10月21日(月)休室

会 場 市美術館7・8階企画展示室

料 金 一般1,200円、大学生700円、高校生以下無料

📍市美術館 ☎221-2311 📠221-2316

第1月曜日（祝・休日の場合は翌日）休館



Nerhol「Remove」2019年
第一生命保険株式会社蔵

千葉国際芸術祭2025プレ企画

わたしの千葉市！テーマパークの模型を作ろう！

市内の自慢したいところや面白いところ、自分しか知らない隠れたポイントなどを集めて、「千葉市をテーマにしたテーマパーク」を作るワークショップを開催します。自分だけの「千葉市テーマパーク模型」を作ってみませんか。



©ただ (ゆかい)

日 時 ①10月11日(金)・②15日(火)13:00～15:30

会 場 ①子ども交流館、②市役所

内 容 講師＝栗原良彰さん（アーティスト）

対 象 小・中学生（小学3年生以下は保護者同伴）

定 員 ①16人、②20人

申込方法 9月24日(火)までに、電子申請で。

📍千葉国際芸術祭実行委員会（文化振興課内）

☎245-5961 📠245-5592

古楽器と共にケルビーニを歌う

バロックの名曲を、今回のコンサートのために結成された古楽器オーケストラと混声合唱団他の演奏でお届けします。



日 時 10月5日(土)14:00～16:00

会 場 市民会館

出 演 福島康晴さん（指揮）、芝沼美湖さん（ソプラノ）、石橋佳子さん（アルト）、おんきょう古楽管弦楽団・合唱団

定 員 800人

入 場 料 前売券＝一般2,500円、高校生以下1,500円。全席自由、就学前児入場不可。

申込方法 電話で、文化センター☎224-8211、市民会館☎224-2431、市男女共同参画センター☎209-8771、美浜文化ホール☎270-5619、若葉文化ホール☎237-1911。市音楽協会ホームページからも可。

📍市音楽協会 ☎・📠275-2641

令和千葉落語会

千葉大学落語研究会OB・OG「さまめ会」による落語会を開催します。

日 時 9月21日(土)13:30～15:30

会 場 千城台コミュニティーセンター 定 員 120人

備 考 入場料は無料ですが、予約は必要です。

申込方法 電話で、若葉文化ホールへ

📍若葉文化ホール ☎237-1911 📠237-9213

千葉みなとさんばしまつり

さんばしひろばで夏祭りを開催します。屋台やキッチンカー、周辺企業などによる体験ブース、ミュージシャンやダンサーによるパフォーマンス、光と音楽による水上ナイトショーなどさまざまな催しがあります。また、子どもたちが地域伝統の「御浜下り」を体験できる「こどもおはまおり」も開催します。詳しくは、[さんばしまつり2024](#) 🔍



こども神輿を
かつごう！

日 時 9月8日(日)10:00～21:00。こどもおはまおりは、14:30から受け付け開始。荒天の場合は9月15日(日)10:00～21:00に延期。こどもおはまおりは中止

会 場 さんばしひろば（ケーズハーバー前）

📍まちづくり課（千葉市みなと活性化協議会事務局）

☎245-5348 📠245-5627